



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2017 年 7 月報

- 国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
- アジア太平洋会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
- 北東部長主題 「距離に負けるな北東部 クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「クラブ ファースト」

会 長 横倉 純
 副 会 長 今澤智代
 書 記 佐々木絹子
 会 計 田中京子
 メネット会長 田村成子
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。「光あれ」こうして光があった。神は光を見て、よしとされた。神は光と闇を分け、光を昼と呼び、闇を夜と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。第一の日である。」

創世記第1章1節～5節

7月の例会

日 時 : 7月18日(火)

19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA会館 会議室

内 容 : 総会

司 会 : 中川典幸

食前感謝 : 小幡忠弘

6月例会報告

在籍者	18名
出席者	12名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	0名
メネット・コメント	2名
出席率	66.7%
ニコニコ	13,000円



巻頭言

17-18 会長主題 :

「クラブ ファースト」

横倉 純

3月の例会で「EMC、会員増強を考える」について意見交換を行いました。何かもう一つ自信を持って友知人をワイズに誘うことができず躊躇してしまう、なども語られました。それは何かしらの負担を感じていたり、楽しさが欠けていたり、とマイナス要素が働いてしまうからのように感じられます。

ではそれをクリアするにはどうあるべきか、その逆で「負担に感じない」「楽しい」であればよいですね。どのクラブも会長の選出に難儀しているのは、この負担(心理的なもの含め)が会長を敬遠する要因になっていると思われます。楽しい、はどうあればよいでしょうか、まずは例会の内容、持ち方を工夫し、例会に出席するのが待ち遠しく思うようになること、それと何と云っても、会員相互のコミュニケーションが良好であること、が一番ではないでしょうか。

高齢化や、会員減少の課題を多くのクラブが抱えている中で、会費が月1万円超で、40数名の会員が在籍し、しかも出席率が100%という熱海クラブがあり、他方数人だけのクラブがあることも現実です。それぞれのクラブの実情に合った、活動が求められると思います。

仙台クラブは笑顔のふれ愛で、思いを一つにし、会長など特定の会員に負担がかからぬよう、皆で協力し合い、楽しいクラブライフになるよう、良い意味での内向きの活動を最優先に、70年の歴史を刻んではきておりますが、まずは足腰のしっかりとしたクラブになるよう努めたく思います。

そんなクラブ最優先の思いを、流行にあやかる訳ではありませんが、主題「クラブ ファースト」に込めました。

そして自信を持って、友知人を誘えるクラブライフを目指します。

どうぞ皆様のご協力をお願い申し上げます。

6月例会報告

日 時：2017年6月20日（火）18：30～21：00

会 場：個室居酒屋「亜門」

出席者：阿部・今澤・岡・岡メネ・小幡・鈴木・高松・田村・田村メネ・永井・中川・横倉・吉田

内 容：6月は一年の活動を振り返り、会長はじめ皆さんのねぎらいの会として持たれます。司会は佐々木ウィメン、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、**吉田会長挨拶**では「年度も残すところ10日になりましたが、これまでの皆様のご協力に、心から感謝申し上げます。また、過日のバザーでは、うどん、そば、焼き鳥と全て完売することが出来、併せてご協力を頂きました皆さんに感謝申し上げます。」と述べられた。

続いて、吉田会長と田村メネット会長、またブリテンの編集に努力頂いた鈴木担当主事の3名に、感謝の思いとして花束が贈呈された。

食前感謝は鈴木陽子さん、そして乾杯となり、好みの飲み物に喉を潤し、お料理を味わい懇親の場となり、司会者から今年度に節目の年を迎えた方はおられますか？と問われると、阿部メンが米寿（満）田村メネットと横倉メンが古希（数え）高松メンが55才、永井メンが50才です、とそれぞれ応えられた。会も進み、お腹も満たされた頃合いを計り、一人ひとり順に、一年を振り返っての思いが述べられた。以下あいうえお順にて。

阿部靖さん：88才になったので退会しようとも思いましたが…（と少し冗談を）。今月の聖句2行目の「預言」とは？と、預言と予言の違いを学習。預言→辞書によると「神の代弁者の発言」とあります。

今澤智代さん：仲良し三人組？でフィリピンのセブ島に行ってきた。何もせず居るだけで良いところでしたが、水上パラグライダーに3人で乗った。泳げないので落ちたら死んじゃうと思ったが、15分間（金額は高かった）一番楽しかった。また、10～15人乗りの、いすゞの車がなかったことが印象に残った。

岡久雄さん：（今月、満92才の誕生日を迎えられ）長生きの秘訣は、規則正しい生活をし、感謝して生きることです。陸橋と階段を昇るのがしんどく、Yでの例会は階段があるのでちょっときついです。マンションの住人が沢山の物を捨てるというので、10往復くらいして物を運びバザーに献品した。吉田会長、一年間よく頑張りましたね、お疲れさまでした。

岡りつさん：主人は元気です。健康にも気を付けています。沢山の大変なこともあるのですが、私は一喜一憂せず、不死鳥のようによみがえります。

小幡忠弘さん：仙台クラブに関わって10年超になります。力になっているのはバザーでの「やきとり」作業です。仕事で限界を超えることもありますが、やきとりを焼いているときは全てを忘れてやっています。次年度は600本に挑戦したい。



鈴木陽子さん：ワイズのことをよく分からず担当になり、任を果たしているのか、の思いです。プリテンの編集には努力しています、これからも頑張ります。

高松成士さん：人生修行中だった長女が戻りました。良かったのですが、長男と次男は受験などで、てんやわんやの日々です。仕事も頑張ります。

田中京子さん：新潟三条市出身です。会計は子供会の会計をやったことはあるのですが、ワイズの会計を担当し、一から勉強しています。

田村治之さん：阿部先生の紹介で入会し33年です。Yのプログラムのゴルフ以外は全ての実行委員長等を担当しました。今年度は闘病生活を続け、相続のことも気になった。「いつまでもあると思うな親と金」「ないと思うな運と災難」田中角栄のファンで、彼の著作を読んでいました。

田村成子さん：主人の寝姿を見ては「息をしているのだろうか…」など、心配ばかりしている一年でした。

中川典幸さん：北東部の直前部長だったが、事業主査のことが気になり、直前部長の任は抜けてしまっていました。仕事の関係で評議会にも1度の出席で過ぎてしまいました。岡さんの白寿のお祝いをしたく思います。

永井孝則さん：バザーお世話様でした。(実行委員長を担って) 昨年5月に双子が授かり、10月に入籍しました。重要な会社の事務員が体調を崩したり、住職の方でも位を上げられと、上納金が…、子供も6人目で女の子ができ、これからどうなるのかと… いろいろ盛りだくさんですが、頑張ります。

横倉純さん：(閉会挨拶にて) プリテンの原稿作成に当たっては、皆さんとても努力をして完成させています。是非、そのことを思われ読まれてください。そしてご意見、ご感想、また、投稿頂ければ大変有り難く思います。次年度3度目の会長を担いますが、最優先にクラブ会員相互の良好なコミュニケーションを持った活動に努めたく思います。

吉田一恵さん：会長挨拶参照。(頑張りましたね、お疲れ様でした。)

佐々木絹子さん：(司会を担当して) 皆さん一人ひとりのお話を聞き、素晴らしい会員の皆さんに感謝です。

連絡報告では各行事、委員会等の日程確認がなされ、誕生祝い、ニコニコと進み、横倉書記の閉会挨拶があり、吉田会長の閉会点鐘で閉じられた。ニコニコ13,000円



7月強調月間「キックオフ・YMCAサービス・ASF・RBM」

キックオフとは7月はワイズメンズクラブの年度の開始の月です。YMCAサービスはYMCAへの奉仕活動を再認識しましょう。

ASF (Alexander Scholarship Fund)はワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダー判事を記念して設置された奨学金。将来YMCAに奉仕しようとする有為な青年への財的援助を目的に設置された日本区では献金を奨励して必要な基金を作っている。現在YMCA若手主事にも支援を拡げている。

RBM (Roll Back Malaria)はワイズメンズクラブ国際協会が国際赤十字・赤新月社とともに、マラリア感染による死亡を防ぐため取りくんでいる運動です。ロールバック・マラリアへの献金をお願いいたします。

YMCA西中田保育園ワイワイなつまつり

高松 成士

7月8日(土)10時~12時、第19回目を数えたYMCA西中田保育園ワイワイなつまつりが開催され、仙台クラブより吉田一恵ウィメン、横倉純メンがボランティアとして参加されました。相当の暑さの中、テント設営からコーナー準備を約30名の職員と15名の学生ボランティアと保護者ボランティア3名、社会人ボランティア3名(内2名は健康教育事業部の黒田敦スタッフと増山和憲スタッフ)で8時から1時間半ほどかけて行いました。ボランティア集合時間は8時30分。7張のテント設営、イス、机運び、そしてコーナー準備。並行しての駐車場準備と周辺清掃とそれぞれ分担して準備が進められました。コーナーは2階保育室が釣りコーナーと体験コーナー、1階保育室はボールプール、水ヨーヨー、うちわ作り。園庭は記念写真コーナー、紙トンボコーナー、食料コーナー、飲み物コーナー(ワイスカフェ)、物品販売コーナーなどなど、限られたスペースでYMCAバザーに劣らぬ品揃えでした。



9時、オープニングに協力いただく西中田小学校吹奏楽部(卒園児多数所属)の子どもたちと保護者が準備とリハーサルに来園を始め、その傍らで最後のコーナー準備。水ヨーヨー作りはボランティアも苦労の様子でした。9時45分、オープニングスタート。今年より担当の先生が変わりしっかりと吹奏楽団作りをされているとのことで、汗だくになって演奏してくださいました。ドラえもののテーマソングは卒園児の3年生が代表で歌ってくれました。上手でした。いよいよオープン。今年のはなつまつりは、外階段と内階段を利用できるように動線を多くしたこともあり、表玄関から入場する方、外階段から2階ベランダ経由で入場する方、園庭でまずは飲み物とフルーツポンチをいただく方と別れ、“大変な混雑”を感じるほどではありませんでした。更に休憩場所もゆったりと、木々の木漏れ日が当たるような環境を準備したこともあり、保護者も思い思いの時間を過ごしている様子でした。



10時30分、5歳児によるホールステージ発表。保護者が一斉にホールに集結し、子どもたちの記録を撮っていました。大学生ボランティアによるミニステージ発表、元職員による紙芝居、そして5歳児発表。最後に、6月26日に寄贈された東日本区ワイスメネット委員会より絵本の贈呈式が行われ、代表園児3名にそれぞれ吉田ウィメン、横倉メンより手渡す機会を与えられました。ある保護者より、「この前まで4歳児だったのに、今日こんな立派な姿を見せてくれるなんて、涙流しちゃいました。」と子どもの面前を気にせず感謝の言葉もちょうだいしました。

職員一人ひとりの日々の努力、子どもたちとの関り、保護者との関りがあり、素敵な場面を与えられたことに感謝した出来事でした。毎年毎年、同じことを繰り返すことなく変化を加える努力と工夫を心がけて準備しています。園舎内至る所に設置されているコーナーを園児や地域の子もたちと保護者がグルグル歩き回り、すべてを回り終えた子どもたちの笑顔に“穏やかな気持ち”を与えられたひと時でした。

楽しい時は、ほんの一時です。11時を過ぎると一家庭一家庭と園を後にし、帰宅が始まりました。運営スタッフとボランティアを含め、来場者数589名と報告がありました。昨年度は600名だったのですが、今年は若干少な



めでした。原因は大学生ボランティアの減少とのこと。昨年の学生ボランティアは36名。結果、運営側を除いた来場者数は550名を超えるなつまつりでした。

最後に、今年もワイズカフェを運営することができましたこと、心より感謝申し上げます。Tシャツを含めた売上金額21,150円が国際・地域協力募金に支援させていただきます。暑い中、吉田さん、横倉さんありがとうございました。

仙台YMCAバザーに参加して

田村 成子

6月11日(日) やや曇りの穏やかな気候の中、永井実行委員長の開会挨拶から始まりました。

仙台クラブは例年通り、焼き鳥、うどん、そばの販売を担当。焼き鳥は400本を準備、売れ行きよく急遽追加の仕入れに走り150本を追加しました。そばは45食、うどんは70食いずれも好評のうちに完売しました。

今年からそば、うどんは場所が変わり、園舎テラスから園庭(駐車場)のテントの中になり、動きやすく、より安全作業が可能になったと思います。また、連なったテントに仙台3クラブが並んで入ったので、昨年までのように孤立感もなくなり、全体が見え、互いに協力し合えることもでき良かったです。

当日の作業メンバーは、焼き鳥が小幡さん、高松さん・中川さん・永井さん・横倉さん・応援に油谷さんが、そば、うどんは一恵さん、絹子さんとお友達の小野ひさ子さん、京子さん、智代さんに私でした。絹子さんの発案で、3名でのグループを二つ作り、10時~11時、11時~12時をそれぞれ責任担当に割り振り、火の回りを離れないなどの安全確保に努め、但し、忙しい時間帯はグループに関係なく協力し合う、などの体制を前もって決め実行し、とても良かったです。

他に阿部先生とコメントのめぐみさんも見えられ、また初登場の永井メネットがコメント3人を伴って訪れ、生後5か月の双子の赤ちゃんは皆のアイドルになっていました。

いろいろな準備で前日からの仕入れや、仕込み等々、また、最後まで残り、チケットの確認からテント、机、イス等の片づけまで、仙台クラブの皆さん、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。



西中田保育園の動物と遊ぼう会に参加して

吉田 一恵



YMCA西中田保育園にあそびにきませんか?のキャッチフレーズに誘われ、6月28日の動物と遊ぼう会に7月に3歳の誕生日を迎える孫を連れて参加しました。私達が園に着いた時はもう未就園児を連れたママさん達がいらして、子ども達が、やぎ、ウサギ等に餌をやっている子、ポニーに乗っている子がいました。

園児、年少園児は2台の乳母車で散歩に出るところでした。

園庭に行くや孫も初めてのこともあり躊躇していましたが、同年代の子どもたちが動物に餌をやっている姿を見たら、早速に餌を手にやぎに近づいて行き、餌を食べて貰うまでになりました。園児達が散歩から戻ると園庭は賑わいを増し、どの子も自分の餌を食べてもらおうと“やった”と言う喜びの音が響き、笑顔になっていました。動物も満腹になったのか、食べるペースがゆっくりになって来ると小さい子どもたちは遊具、砂場で遊ぶ子が出てきました。私達大人が園庭いっぱい遊ぶ子供達に目を向けている時間もあっという間に過ぎてしまいました。

孫もやぎに餌をやったことポニーに乗ったことはきっと忘れずにいてくれる事と思います。

貴重な経験をさせていただきありがとうございます。



7月第2例会報告

日 時：2017年7月4日（火） 19:00～20:40

会 場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

- ① 7月例会は総会として開催する。会計関係では未納1名も繰越金あり年会費は今年度も5万円で予算を組む。横倉会長主題は「クラブ ファースト」で、心とするところは別紙により総会にて語られます。尚、プリテン「巻頭言」「私の好きな言葉」は継続で皆さんに協力を頂く。
- ② 監事の中川ワイズが16-17年度の会計監査を実施した。
- ③ 7/8（土）西中田保育園「ワイワイなつまつり」には吉田・横倉の2名が支援参加する。
- ④ 7/29（土）宇都宮での第1回北東部評議会、別途出席者を確認する。
- ⑤ 8月、4クラブ合同例会は仙台広瀬川クラブが幹事を担当、日時・会場は別途周知する。
- ⑥ バザー第4回実行委員会（振り返り）は7/10（月）に開催される。永井・吉田・横倉出席予定。
- ⑦ 仙台YMCAの社内誌、スタッフレターへの自己紹介原稿、今回は牛尾ワイズが担当する。

7～8月の主な予定

日 程	内 容
7月24日（月）	仙台YMCAチャリティーラン委員会 場所：仙台YMCA会館 会議室
7月26日（水） ～29日（土）	JCCCN親善交流
8月 1日（火）	仙台ワイズメンズクラブ 第2例会
8月25日（金）	4ワイズメンズクラブ合同納涼例会 場所：藤崎ピアガーデン

編集後記

毎日暑い日が続いています。県内の海水浴場もたくさんの人でにぎわっているようですね。水の事故がないよう、子どもたちが安全に楽しく過ごしてくれると良いと思います。（Y. S）

